



(県) 19日現在

建設センター4階
建設センター1階

原10-1
益8-2
原前1-8

字東長原字長谷地117
1-17

字藤室字藤室719
1
3-7

八雲21-2
ラ コリーヌ郡山1階
郡山建設会館2階

12-1
田字伊賀河原7

12-2

3-59
4-18 いわき建設会館

高田町29

東原83-1

サッシセンター、
ク

「住まいるネットフ
クふくしま」はこのほど、
住まいるネッ

省エネポイント



施工者によるクワ入れ

1工区の計画延長は2600m。区間は同年度内の部分供用を目指す。

安全祈願祭には地権者ら約60人が出席。浦山悦雄相双建設事務所長、遠藤雄幸川内村長、宮本皓一富岡町長、トンネルを施工する田中・日本国土開発特定JVの添田彰田中建設取締役らがクワ入れし、橋梁を施工する金子組む」と謝辞を述べた。

田相国アドマック取締役らが玉くしをささげ工事の円滑な進捗を祈った。浦山所長は「避難指示区域などの復興と避難住民の帰還を加速させるため、未改良区間の早急な整備が必要。関係者が一丸となって取り組む」とあいさつ。遠藤村長は「先人が改修を強く願っていた路線であり、震災・原発事故の際には富岡町民が4時間もかけて川内まで避難した。被災地の復興において道路整備は最重要」と祝辞を寄せた。山元喜裕日本国土開発東日本支社土木事業部門長は「安全・品質・工期を守るため万全の体制で取り組む」と謝辞を述べた。

省エネ住宅普及促進10日にポイント
億円を予算化した。省エネ住宅市場
対策と住宅市場
省エネ住宅普及
促進10日にポイント

県がふくしま復興再生道路の路線として整備を進めている小野富岡線五枚沢工区工事の安全祈願祭が18日、川内村大字下

小野富岡線
五枚沢工区

1号トンネルに着工

1・3号橋も 早期整備へ安全祈願

川内地内で行われ、地域住民や関係者が改良工事の促進に期待を寄せた。着工したのは五枚沢工区のうち川内側1工区の1号トンネル(306m)、1号橋(22.5m)、3号橋(15.9m)。トンネルは27年度中に貫通予定。1号橋からトンネル入口の毛戸橋までの約600m区間は同年度内の部分供用を目指す。

7600mで上川内側の約5000mは改良済み。毛戸橋はこのほど完成した。富岡側の2工区は30年代前半の完成を目指して調査・設計を進めている。

住宅ポイントの件も、過去の2
るエコポイント
コポイント、復
住宅エコポイン
なり25年基準を
した制度となつて

務

件に

福島建設工業新聞

発行所
福島市西中央2丁目59
(郵便番号960-8074)

福島建設工業新聞社
電話(024)534-7456 (大代表)

©福島建設工業新聞社
公社日本専門新聞協会加盟紙

ホームページ
ホームページアドレス
<http://www.fk-news.co.jp>
e-mail
hensyu@fk-news.co.jp



「住まいるネットフ
クふくしま」はこのほど、
住まいるネッ

この道を通って富岡町の歯医者に通った思い出を披露した。阿武隈山系の中央部にある村は、双葉町を中心とした生活圏に属し、買い物や医療面でも深いつながりがあった。町長は「歯医者の帰りに隣のラーメン屋で食

川内村の五枚沢工区工事の安全祈願祭が19日行われ地元は喜びに沸いた。富岡川の溪流沿いを通るルートで春は新緑、秋は紅葉が美しい路線だが、道路幅が狭く車のすれ違いが困難なところも多い▼祈願祭で遠藤雄幸川内村長は開口一番「とてもうれしい」と笑顔を見せた。50年ほど前、小学生だった頃にこの道を通って富岡町の歯医者に通った思い出を披露した。阿武隈山系の中央部にある村は、双葉町を中心とした生活圏に属し、買い物や医療面でも深いつながりがあった。町長は「歯医者の帰りに隣のラーメン屋で食

音

中通りと浜通りの中部・富岡町をつなぐ国道小野富岡線の難所

川内村の五枚沢工区工事の安全祈願祭が19日行われ地元は喜びに沸いた。富岡川の溪流沿いを通るルートで春は新緑、秋は紅葉が美しい路線だが、道路幅が狭く車のすれ違いが困難なところも多い▼祈願祭で遠藤雄幸川内村長は開口一番「とてもうれしい」と笑顔を見せた。50年ほど前、小学生だった頃にこの道を通って富岡町の歯医者に通った思い出を披露した。阿武隈山系の中央部にある村は、双葉町を中心とした生活圏に属し、買い物や医療面でも深いつながりがあった。町長は「歯医者の帰りに隣のラーメン屋で食

加工完了が
工事
コリ
や1
が基
に對
しい、
事完

福島建設工業

住居が45
存住
ルーム
インテリア
初さ

「住まいるネットフ
クふくしま」はこのほど、
住まいるネッ

この道を通って富岡町の歯医者に通った思い出を披露した。阿武隈山系の中央部にある村は、双葉町を中心とした生活圏に属し、買い物や医療面でも深いつながりがあった。町長は「歯医者の帰りに隣のラーメン屋で食

川内村の五枚沢工区工事の安全祈願祭が19日行われ地元は喜びに沸いた。富岡川の溪流沿いを通るルートで春は新緑、秋は紅葉が美しい路線だが、道路幅が狭く車のすれ違いが困難なところも多い▼祈願祭で遠藤雄幸川内村長は開口一番「とてもうれしい」と笑顔を見せた。50年ほど前、小学生だった頃にこの道を通って富岡町の歯医者に通った思い出を披露した。阿武隈山系の中央部にある村は、双葉町を中心とした生活圏に属し、買い物や医療面でも深いつながりがあった。町長は「歯医者の帰りに隣のラーメン屋で食

加工完了が
工事
コリ
や1
が基
に對
しい、
事完